

協議会だより

東京2020オリンピック・パラリンピック大会の選手村となる晴海五丁目は、大会終了後、「晴海五丁目西地区開発計画」として分譲と賃貸を併せて5,632戸の住戸数が整備され、約12,000人の人口増が見込まれています。これに対応するため区では、晴海五丁目に小学校と中学校を新設します。

新たな学校施設をつくるため、学校やPTA、地域関係者とアイデアを出し合い、意見交換をしながら建設計画を円滑に策定するために「晴海地区新設小学校中学校建設準備協議会」を発足し、7月6日(木)に晴海中学校で第1回目の協議会が開催されました。

第1回協議会

日時：平成29年7月6日（木曜日）午後6時から7時まで

場所：晴海中学校 会議室

建設協議会でまとめる内容

1 建設コンセプト

平成29年9月 第2回協議会で検討

建設コンセプトとは、

基本設計に反映させる建設の基本的な方向を示す方針です。こんな学校にしたい、こんな機能を盛り込みたいという協議会での意見をもとに、いくつかの柱を立ててまとめていきます。

2 諸室構成、配置・平面計画

平成29年11月 第3回協議会で検討

3 基本計画（案）

平成30年2月 第4回協議会でまとめる（建設コンセプト・配置・平面計画）

基本計画とは、

建設コンセプトに基づき、建ぺい率や高さ制限等の建築条件等を踏まえて、ブロックプラン（配置・平面図）等の基本的な構想をまとめた計画です。基本設計の前提となります。

4 基本設計

平成30年4月 第5回協議会で確認

○基本設計とは、

基本計画の内容に基づく、平面、立面、断面図等からなる実施設計を行うための第一段階の設計です。

5 実施設計

○実施設計とは、

実際の工事を施工できる意匠図や構造図、設計図等をつくる詳細設計です。これを基に工事費用の見積もりを行います。



晴海五丁目西地区

	平成29年度 (2017)	平成30年度 (2018)	平成31年度 (2019)	平成32年度 (2020)	平成33年度 (2021)	平成34年度 (2022)	平成35年度 (2023)
晴海地区小学校・ 中学校新設整備				オリンピック・パラ リンピック大会			
	建設準備協議会						
	基本設計		実施設計				
	都市計画変更・決定						
				工事 準備	建築工事		開設

主な意見・要望等

《コンセプト等について》

○(委員)

- ・コンセプトやイメージがあるのでしたら伺いたいです。
 - ・区が作りたいと考えている学校のイメージ、デザインを出していただきたい。
- それを基に協議していくようにしてしてもらいたい。

→(事務局)

- ・次回の協議会で具体的なイメージ等の案を提案させていただき、皆様から意見を頂戴し、修正しながら皆様が納得いくものを作ればと考えています。

《想定している学校の規模等について》

○(委員)

- ・小学校で30クラス、中学校で15クラスの規模を想定しているとのことですが、その規模で大丈夫なのですか。

→(事務局)

- ・佃島小学校・佃中学校の広さが1.4ヘクタールで新設校は1.6ヘクタールとなりますので佃の学校より少し広いというイメージをしていただくと分かりやすいかと思えます。
- ・学校運営の面で30クラス以上の学校運営は難しいと考えております。今後の開発される住宅への入居状況や人口推計等を参考に必要な対応を図っていくこととなります。

《その他の意見要望等》

- ・子どもが増える対応だけでなく、将来、子ども達が少なくなった時に備えた施設の利用についてもしっかりとした計画を考えておく必要があると思います。
- ・東京の真ん中で夢を描いたような小学校中学校になっていただきたいと思えます。
- ・小学校、中学校が地域コミュニティと連携していければいいと思えます。
- ・芝を中心に緑化という観点も入れて考えていただければと思います。
- ・子供たちがまた行きたい、休みたくないと思える学校というのが大事だと思います。
- ・事件などが絶対起きないように、安心安全という部分に最先端の知見を設計に盛り込んでいただいて子ども達が安全に過ごせる学校にして欲しいです。



第1回協議会の様子